

23/6/3 名古屋城バリアフリーに関する市民討論会
名古屋市民オンブズマンによるメモ（差別用語一部墨塗り）

14:00

浅野：はじめる 司会の浅野

資料の次第

講演、シンポ 50分間

休憩 討論会

進行にご協力に

率直な意見を お越し頂く前に、寄せられた意見は最後に発表

4:10 ごろ終了予定

討論会冊子、黄色質問意見、感想、ご参加のお願い

名古屋城チラシ

スクリーンで映写

黄色質問意見用紙、後半討論会で紹介する

感想記入用紙を回収

報道、ネット中継も

名古屋市からあいさつ

河村：マスクを取る 声が通りにくい

お越し頂きありがとうございます

無作為で選んだ人だけの出席

フラットな意見が賜れたら

国宝一号 大変名誉 昭和20年5月14日午前9時ごろに燃えた

どうするか

1000年の宝になるようにはどうすればよいか

思いの丈をお話し頂けたら

サンキューベリーマッチ

浅野：講演に入る

理念、手法、意義

麓さまより講演

鳥取城など全国史跡整備に携わる

拍手でお出迎えを

麓：理念、手法、意義

堅いテーマ

なぜ天守を復元するのか

場所 文化財として特別史跡指定 どういうことか

最初に申し上げたい

史跡 文化財保護法 歴史的な遺跡

2段階指定 史跡・特別史跡

重要文化財も、重要文化財と国宝

国指定の史跡でも特に重要なものを特別史跡

建物を復元するとはどういう行為か

「単に観光名所を作りたい」ではない

特別史跡の価値を高める行為で無ければならない

名古屋城の文化財の価値は？ 城郭なので、江戸時代の藩政の中枢機能

その時代の歴史が重要

戦災で失われたが、資料に基づき忠実に復元する

有識者 詳しく研究して復元が認められる だけでない

第三者の専門家 文化庁の中 文化審議会

「こういうものを復元する」膨大な資料→文化庁が認めてはじめてできる

現在最終段階に至っている

具体的にスライドを見ながら説明したい

1時間以上前に来て準備してもうまくいかない

ピントがあってない 先ほどチェックしたのに

大雨 今日じゃ無くてよかった

史跡の復元 復元根拠

①残存する建築遺構や地下遺構

天守台や石垣は現存する

大きさを無視した天守はあり得ない

昭和35年でしたか、穴蔵の基礎を天守北側に移動した 現存遺構

②古写真

図面より写真の方が間違いが無い

③絵画・文献資料

昭和実測図

④類例

類似の似た資料 当時の同じ時期の建物3棟残っている

・焼損金具

拾い集めて保管されていた

最近発見された

・国宝指定後の記録保存

第1号 その通り

明治30年 古社寺保存法 法隆寺他44
→城郭や旧大名家の美術品も
昭和4年 国宝保存法
昭和5年に指定
戦争が危惧されていた
昭和7年 記録保存
最後の城主 徳川慶勝 写真愛好家
ガラス乾板写真 約800枚
図面 建設当初の図面はない 図面無しで建物作っていた
しゃちほこまで足場を掛けて実測調査
昭和7年から12年
実測図は昭和27年までかけた
280枚、天守71枚
日本中どこを探しても無い
焼損金具 この部分の銅版 拾い集めた
鬼瓦 軒先瓦 彫金
軒先平らな部分 丸、平
古写真 小天守外観 大天守外観
足場 金のしゃちほこ真横 内部 階段
写真拡大 木材はなにか 仕上げがどうなっているか
各階の実測図 床板外したらどうなっているか
天井裏 2階の床下
立面図
天守立てられてから140年 石垣沈下した
建物が大きく傾いた 設計図
宝暦大修理 1742-55年
柱の位置 黒の柱、赤の柱(1-2階通し柱)
石垣の上 積み直しを兼ねて修復
修理の手順
工事には、設計書、仕様書、積算
当時も崩し字で書かれた
非常に忠実な
他ではまねができないほど忠実な復元ができる
それだけでいいか？
巨大地震 阪神淡路大震災などでも倒壊しないことが求められる
必要な耐震補強
姫路城大天守 国宝 今ある天守を補強するか

鉄骨で補強

柱の上に金具が付いている

木の箱状のもので隠す

火災に遭わないように 首里城火災

昼間 来ている見学者に甚大な被害が

- ・自動火災報知設備
- ・落雷 避雷設備
- ・消火設備

姫路城 スプリンクラー 外から見えるようにつけないといけない

階段の裏を通す 現代設備として建物を守る

観覧者の安全を守るため

史実に忠実な復元+防災設備も設計している

価値の話

天守の変遷 名古屋城がどういう位置にあるのか

復元にどう意義があるか

天守の発達 信長安土城 本能寺の変でなくなる

60年で急速に発達

古いのが犬山城天守 江戸時代改造あと

以前はこのような形

姫路城→名古屋城→江戸城

上の段 望楼型 前期・後期

下の段 層塔型 前期・後期

犬山城 上に載っている 金閣寺とほとんど同じもの

3重 床は4階

姫路城 塔の形? 3重の楼閣風

5重 内部は6階

名古屋城 5重5階 層塔型 未発達 1階と2階が同じ大きさ

江戸城 一定の低減率

現存12天守 縮尺を同じにした

犬山城 大きい方

名古屋城より前は大きい

名古屋城より後は小さい

天下人より大きい天守は誰も作らなかった

家康の命 姫路城で大阪城と同じくらい

豊臣家は1大名にすぎない

滅亡させる直前にはるかに大きな名古屋城を作らせる

石垣は西国大名 天守は徳川直営

誰の目にも徳川の時代と分かる
政権が安定すると、天守が作られる際は隅櫓程度
天守はの大きさは権力の大きさ
国宝名古屋城第1号 第2号は姫路城
名古屋城は焼失 世界遺産に姫路城に登録
残っていれば名古屋城も世界遺産に
「法隆寺からの木造建築の最高点」
外観だけでなく木組みまで 最高の到達点
姫路城よりもっと大きな空間を体験出来る
時間がオーバーした
ありがとうございます。

14:44

浅野：大きな拍手を

続いて、総合事務所所長上田からバリアフリーについて説明

上田：興味深いお話ずっと聞いていたい

バリアフリー説明する

- 1.木造天守復元
- 2.バリアフリー対応
- 3.進捗状況

1.1610年築城開始 2年間で天守できた

清須越

平成30年度に保存活用計画を策定

本丸を整備 基本構想

江戸時代の本丸の姿に再現したい

石垣などを守りながら、往時の姿を実体験できる場に

木造天守復元意義 世界最大級の高層木造建築物を

史実に忠実に復元

本質的価値の向上と理解の促進

建築基準法の解説文書「貴重な財産 保存し、後世に伝えるのは義務」

竹中CG(2016年作成)

youtubeでも出ている 参考に

2.障害のある人もない人も対応

・バリアフリー法

必要な措置を講じるよう努める

・障害者差別解消法

3つの方針

- ・調査研究に基づく史実に忠実な復元
- ・遺構の保存に十分に配慮した整備
- ・防災上の安全確保とバリアフリー

復元の考え方

①柱・梁を傷めない

②可逆性

バリアフリー対応

一般的なエレベーター 梁を取り除く必要がある

付加設備の方針を定める

方針 4点 資料を見て

昨年度公募 MHI エアロスペースプロダクションを最優秀者に

船舶、航空機搭乗機材で実績

一般的 上に巻上機 下に緩衝

MHI 上の機械が必要ない 下もいらぬ チェーンで上げ下げ

コンパクトに設置可能

定員4人または車いす利用者1名と介助者1名が搭乗可能

大天守地階平面図 1階 導線

建物内観 CG 大天守4階

こういったものが設置される予定

白いもの 仕上げをどうするか検討

グレーのところはスロープ

4階-5階模式図 1層ずつ移動

4つの部屋に仕切り

5階の部分 こういった部分に昇降機が設置

地上から地階バリアフリー スロープ設置

こういったところがスロープ

3.今後の予定

昨年度整備基本計画をまとめ

4月 市民アンケート調査、市民討論会

5日 バリアフリー検討会議 有識者に意見

議会にご審議

その後順調にいけば整備基本計画を文化庁に提出

まだまだ先は長い事業

一日も早く木造復元できれば

15:03

浅野：10分ほど休憩

質問があれば紙に書いて出して

一部紹介させて頂く

前方 VR 映像体験、後方には模型

15:14 開始

15:04

15:14

浅野：市民討論会に移る

有識者紹介

堀越先生 東京から名古屋に来れない

愛知産業大学非常勤講師 久屋大通再生有識者

阿部先生 オートバイ事故で障害者に

建築士としてバリアフリー

名古屋おもてなし武将隊 陣笠隊なつ

名古屋城を拠点に魅力発信

はじめに有識者意見

その後、会場からの紙をもとにして

率直な意見 多くの意見を

最後に回答いただいたアンケートの結果

5000人無作為 回収 最後に報告する

堀越：新幹線運転見合わせ

バリアフリーと公共建築物研究

1980年代 鉄道会社勤務

障害者の移動

大学では高齢者移動、ユニバーサルデザイン

ハートビル法

ハンディキャップ 物理的だけ無く

障がいをなくす

公共的な建築物

旧ハートビル法

バリアー無くいける アクセシビリティ確保が必要

公共交通機関

2006年 バリアフリー法に統一

公共建築物、特殊建築物、公園など

物理的だけでなく、ハンディキャップを抱える全ての障壁を無くす

アクセシビリティー 目的地にバリア無く行く
どのように考えるか 設備が何が必要か
名古屋城復元でも同様
あらかじめ障害の有無に関わらず、福祉や生活環境
選択制 ユニバーサルデザイン
どうはじまったか
江戸時代 急な寺社の迂回路 漢字、カナ
住まい、公共的 バリアフリーが求められる
特別史跡 城郭の復元
敷地全体 どう位置づけるか 技術的な課題
最後に 私は筋肉の病気で階段昇降ができない
手すりも階段に延びないと昇降できない
設備だけではバリアフリーにならない
機能性だけでなく、運営管理
必要な機能はなにか議論することが必要

浅野：国鉄に勤められていた
ハード+管理運営どうするか
全体で考えるべき

阿部：バリアフリー研究所
普段バリアフリーの住宅、
車いすの建築士
障害者、健常者の立場
名古屋城バリアフリー 麓先生、堀越先生
名古屋城 12階建ての大きさ
木造は世界に例が無い高さ
史実に忠実に復元しようというもの
人が入りにくいように作られる
・建築
・バリアフリー
相反する
いかに融合 大変
麓 火災、地震 なすべきことはたくさん
バリアフリー 法、合理的な配慮を求められる
どう解消するか
課題克服 名古屋市は着々と障害者団体、高齢者団体から話を聞いている

平成29年から丁寧に障害者・高齢者団体に話
アドバイザーとして参画
表には見えない側面 説明・意見 話す
丁寧に説明している
一方 説明が納得するわけでは無い
丁寧に説明してきた
今回 MHI 方針
私は中立的な立場
一刻も早く建築に取りかかれるように
事業を進めたい

15:30

浅野：ありがとう
現場で見られて
中立な立場で市民討論会を見ていきたい
有識者から意見頂いた
前半の講演、名古屋市の説明
質問を受ける時間
準備はどうか
意見用紙
順番に読んで

なつ：外国の材料？
今回の復元 日本の材料？外国の材料？

荒川：主幹
日本国内の材料で進めたい
柱・梁 大きな材木取得している

なつ：エレベーターの設置は決定しているのか

おじか：昇降担当主幹
本日意見を伺う場
まずはお聞きしたい
今日のご意見いただければ
意見を聴いて考えたい

なつ：障害者差別解消法 一部改正
どう思うか

おじか：民間業者に適用されるという流れ
法令の方整備されている 承知している
名古屋城 歴史的な資料に基づき忠実に復元したい
バリアフリーをどうするか 考えたい

なつ：現存天守12城 バリアフリー計画はあるのか
他の城 バリアフリーはあるのか
エレベーターはあるのか

麓：バリアフリー対策は苦心していると思う
櫓、城内
なかなかエレベーターを設置するまで進んでいるのではない

なつ：周辺 特別史跡全体
他の整備もあるのか

上田：本丸の整備は基本構想
御殿に引き続き天守
東南隅櫓 焼失を免れたものを直したい
東北隅櫓 焼失 資料が残っているので復元したい
将来先になる 多聞櫓 本丸を囲っていた
かつての城はこうだった 復元ができれば
二之丸 二之丸庭園があった
尾張藩主が住む 探索をした トップクラスの大きさ
順次復元調査をしている

なつ：忠実に復元すれば新築でも文化財になるのか
家康は自力で登っていたのか

麓：新築が文化財 微妙
特別指摘は堀の中
重要文化財 3棟と門
本丸御殿、天守 文化財か？
特別史跡の中の構成要素の一つ

「まったく文化財では無い」ではない
重要文化財とどうよか？違う
本丸御殿 工法的問題 異議を唱えた
→委員「所詮新築 文化財では無い」
そうじゃない 構成要素だから文化財に準じる
復元されると、将来 100年200年1000年
いずれは文化財に指定されるだろう
建築物としての価値

なつ：家康様

麓：日本中の天守 殿が登った？ない
じゃあなんで天守？
規模が城主の力
豊臣家を滅ぼす前に
戦をしない戦略的な目的
家康も登っていない
代々藩主も登っていない
「景色がいいな」ではない
城下町の繁栄のシンボル
城下町は天守を復元したいという声
城下を見渡すためでは無い
夢を壊したらごめんなさい

なつ：史実に忠実 理解分かる
耐震、消防 現行制度 両立努力
本討論会 意見対立しているのか
問題設定がわかりません

上田：対立かどうか
今回市民討論会 昨年12月
昇降技術公募をした
中身を公表した
一部報道 こういう技術が選ばれた
名古屋城にかなり意見が来た
「史実に忠実ならいらぬ」
「バリアフリーが標準」

勝手に決めるわけには行けないだろう
5000人アンケート
生の声を聞いて
最終的に昇降技術どうするか
しっかり市民の意見を参考に

浅野：もうちょっと意見がある
書いていただいたカード
たくさん読んでいただく
補足していただく形 マイクがある
ご発言いただければ
写真写るの嫌だという人はいるか 配慮する
ネット プライバシーに配慮して流している

なつ：現在の技術対応ができなければ
完成では無く、将来的に見直しする必要
設備 身体機能 パワースーツ発達すれば設備不要では

会場：パワースーツ まだまだ高価 遠い将来
身体障害者 健常者とは違う人をアシストする
体をアシストしては
そちらに期待したい
文化財としての価値
奈良大極殿のように誰でも入れるものでは無い
現時点の技術で決定では無く、10年毎に見直しでは

なつ：内観が失われるのは悲しまない人がいるのが驚き
そこにあるのが大切
1階までが希望

会場：再現CG めっちゃきれい
4階5階部分 バリアフリー対応イメージ図
もったいなくてしょうが無い
国産資材 資料もある
いろんな人がいる 多様性
まずは文化財としての美しさを残したい
今ある技術でやって、今後撤去はよいとおもう

なつ：このような素晴らしい名古屋城
ベストな方法
お城全部を見てもらいたい

会場：全ての方に見てもらいたい
長年名古屋で生きてきて、
名古屋どこを案内する？名古屋城
ジブリもできた
いろんな城を見てきた
自分の暮らしている名古屋城が好き
あらゆる人に見てもらいたい

なつ：麓先生の話聞いた
世界に誇れる建物
バリアフリー 多くの人に見てもらいたい
世界に誇れる名古屋城をもっと PR

会場：名古屋市民 名古屋城知らなかった
麓先生話を聞いて、素晴らしい城 身にしみた
復元 そんなに興味持っていなかった
名古屋の市民 PR していろんな人に届くように
復元ができた暁には多くの人を訪れると思う

なつ：付加設備方針
外付けエレベーターは計画していないか
5階までつけるのでよいか

会場（車いす）：城郭の素晴らしさ 以前から聞いていた
城は好き 松山城、犬山城
名古屋城、大阪城 エレベーターがある
新しくするとなくする
障害者排除するとしか思えない
史実に忠実 反対していない
高い12階 エレベーターの高いもの
外付けて中身を傷付けなくて
今のエレベーター 大きさ分からない

車いすが乗ればいいではない
電動、ストレッチャー 気分が悪くなったら
こうする パワースーツがどう、VRで見ろ
我々は納得いかない 排除されていると感じる
アライズづくりにしてもらいたくない

おじか：いくつかご質問

- ・外部からアプローチ エレベーター
過去外部エレベーターは付けない
どのようなバリアフリー対応できるか考えた
- ・内部昇降技術 いろんなご意見いただいている
しっかり考えさせていただきたい
大きさ 昇降設備 ストレッチャーは乗らない
歴史的な資料に基づき、復元 柱、梁前提
昇降技術を選定
車いす1台 収められる籠の大きさとなる

会場：車いすは来なくていいということか

おじか：貴重な意見をいただきながらしっかり
昇降技術を考えたい

浅野：他の方の意見も

なつ：復元されると、世界に発信してもよいレベル
かなりの投資
世界に発信してほしい

浅野：書いていただいていた
ご意見したい人

会場：車いすの人のやり取り

4時10分で終わると、バリアフリー どうやってやるか
平等とわがままと一緒にするな
地下鉄エレベーター 対応
河村市長 電気の無い建物を再構築
なぜバリアフリー

ピラミッドにエスカレーターつけろというもの

「お前が我慢せよ」

当時の老人も登れなかった

あなたは

アクセシビリティをどうこう

ユニバーサルデザインではない

エレベーターを付けるか付けないか

付けるなら再構築する必要は無い

今度作る木造 200年持つ

ドラえもんのどこでもドア

作らないのが再構築の意味

わかるか

会場：この城は「家康が作ったそのものを作る」と名古屋市から聞いている

寄付をした

電気も無いものを作る

50年後100年後には世界遺産になることを願って寄付したはず

城 攻めにくいようにできている

階段も急 あってあたりまえ

櫓門をこれから作る 昇降を作れという問題にもなる

同じことが起きる またエレベーターを作れ

生まれながら不平等があって平等

■■■で生まれるかも知れない、天才としてうまれるかもしれないが

それが平等

剣、鉄筋の中にある 宝物館で示して

VRきれいに本物でつくったらもっと素晴らしいものができる

行くべきでは

またエレベーター

誰がメンテナンスするの

金がもったいない

別のところに金を使いたい

タダでエレベーター動かない 電気もいる人もいる

エレベーター必要ない どうですかみなさん。

本当の木造を作って欲しい それが名古屋城

家康が作った木造を作って欲しい

野球の選手が書いたサインの木で木造を

会場：何を議論するかわかった

2人の意見を聴いておもしろかった

スタンスは逆 バリアフリーは決まっている

何を議論するのか？

そういう反対の意見 あつく知れて楽しかった。

喧嘩だから ちゃんと対立させないから喧嘩になる

いる、いない 議論しないと

守るものと両立することが智恵、行政であり、市民

いる、いないで議論

またちゃんと開催して

浅野：アンケート結果紹介

18歳以上の5000人 無作為1448人 29.0%

エレベーターいない：23.4%

1階まで：16.9%

5階まで：47.2%

今日来る人 大体比率かと思う

事務局として、なかなか説明資料だけで価値 伝えきることの難しさ

最上階まで 本物の木造を見たいから最上階まで

期待感 最上階まで 皆さんにあらわれていた

速報値

最後にお時間 有識者お一言ずつ

麓：名古屋城天守が城郭史上、建築史上いかにすばらしいか

復元するにあたり、史実に忠実

防災上の現代工法も必要

バリアフリー 私の話では言わなかった

丁寧に障害者団体と話をした

最終的に昇降技術を公募した 提案されて最優秀賞

どの階まで付けるのか

建物復元 広く利用する・見学 両立を目指す

そののなかなかこっちがいい、あっちがいい言いにくい

名古屋市が河村市長 原案に加えてどこまで設備を付けるか

決定して欲しい

材料として

どちらがいいかは私の口からはいえない

阿部：バリアフリーと建築

難しい問題

両立 現代の建築 法的なことを加味

議論は進められてきた

全市民 参加してもらうことが物理的・時間的に難しかった

名古屋市・河村市長がどう判断するか

有識者が議論する

堀越：市民の方からの意見

最終的に名古屋市 どうするのか決めて

バリアフリーのやり方 考えないと

どういう

防災設備 避けられない

同じようなものと判断していくことが必要

なつ：名古屋城にいるが、様々な意見をいただく

楽しみにするからこそその意見

見たい、行きたい、本物を触りたい

わくわくするからこそその意見

声をあげて

ありがとう

浅野：最後河村市長

河村：熱いトーク

さらっと プリント なぜ文化財は建築基準法の除外

コンメンタール「人類の任務」

家康が楽しみ 本当に登ったのか

登らなかったという記述も無い

大坂の夏の陣を前に秀吉の息子を殺しに行く

どうだ大坂は あきらめろ

記録は無い

人類の過去何があったか

触れてみたい 大事ではないか

旭丘高校 壊す前に座り込んだ

寺で議論 アメリカの学者「自分の世代で壊す権利は無い」

戦前の校舎 名古屋城400年では無い

昔の校舎、駅舎 あじわったものである 今のものでもある
将来のものでもある
なるほど たしかに例外以外は残さないと
あなたの財産では無い
ご参考に
74歳 もうすぐ八事行く
本物を残したい
NHKには最後名古屋城

会場：

河村：ここでいうと

役所がやめてくれ 私は役人では無い
大谷君のサイン 飾っている
樹齢330年 一番いいところの梁
地元の人 松はそれくらいの寿命
岩手県 もうすぐ寿命 本当にありがたい
愛する名古屋を盛り上げよう
サンキューベリーマッチ

浅野：以上で終わり

白い紙 感想を
参加いただきありがとう

16：26